

県民意見公募結果等について

1 概要

福島県地域防災計画原子力災害対策編の見直し素案に対し、第3回原子力防災部会（平成25年2月4日）における御意見、また、御意見を踏まえた修正案に対する部会委員、県民及び市町村等の御意見を伺った。

2 意見照会・意見公募結果

(1) 意見提出件数及び計画への反映状況

		ア 防災部会		イ 県民意見公募	ウ 市町村等
		i 会議	ii 文書照会		
実施時期		2/4	2/12～26	2/12～2/26	2/12～2/26
件数		7	6	3	14
計 画	(a) 今回反映	1	1	1	2
	(b) 次回以降の反映に向け検討	4	1		3
そ の 他	(c) 運営やマニュアルに反映	2	1		6
	その他		3	2	3
意見等詳細		資料1-2①	資料1-2②	資料1-2③	資料1-2④

(2) 主な御意見と対応（案）

(a) 今回反映したもの

- ・緊急輸送活動における情報提供、資機材の貸与を明記（部会）
- ・東京電力による自治体職員への専門的知識の普及を明記（学識経験者）

(b) 次回以降の反映に向けて検討するもの

- ・警戒区域見直しに伴う住民への情報提供体制等の確保（部会）
- ・安定ヨウ素剤の配布体制（部会）
- ・緊急時モニタリング体制（部会）
- ・広域避難体制（部会）
- ・県におけるの情報受信体制の確立（学識経験者）
- ・UPZの本格設定（市町村等）
- ・県災害対策本部設置の基準（市町村等）

(3) ステップ1において、次回以降検討としていた御意見への対応

御意見	対応(案)
初動体制に必要な人材の確保が必要	モニタリングやスクリーニング活動については、多くの人員体制が必要となることから、今後の見直し(ステップ3)で検討
緊急時モニタリング体制の確立が必要	今後の見直し(ステップ3)で検討
本部会議等の音声、映像を含めた保存体制が必要	緊急時連絡網システムにおいて、TV会議映像や電話音声は記録するよう年度内に改修予定
指定公共機関に放射線医学総合研究所と日本原子力研究開発機構を追加	今回反映する
自家用車による避難対策の確立	今後行う避難時間推計シミュレーション等の結果等も踏まえて検討
被ばく医療体制の確立	今後の見直し(ステップ3)で検討
情報伝達手段としてJアラートの活用	今後の見直し(ステップ3)で国等の状況も踏まえ検討
防災基本計画の内容反映	今回防災基本計画を踏まえた原子力災害対策指針を反映